

授業科目 運動障害対応論

【担当教員名】 石川知志	対象学年	4	対象学科	体育
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【<概要>又は<一般目標：GIO>】 運動に伴い発生する障害の原因、治療、予防について理解する				
【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】 1. 発育期、成人、中高年の身体的特徴について理解できる。 2. 運動療法、物理療法および補装具の使用について説明できる。 3. アスリートの健康管理について理解できる。				
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1 発育発達期の身体的特徴、心理的特徴 身長、骨格、神経、筋の発育 2 発育発達期に多いケガや病気（1）ジュニアスポーツで起こりやすいケガ 3 発育発達期に多いケガや病気（2）スポーツで起こりうる内科的障害 4 発育発達期のプログラム 発育、発達に応じた育成について 5 上肢のスポーツ外傷・障害（3）肩関節障害の診断法、画像診断、治療 6 上肢のスポーツ外傷・障害（4）肘関節障害の診断法、画像診断、治療 7 体幹のスポーツ外傷・障害（2）頸椎の障害 病態、診断、治療 8 体幹のスポーツ外傷・障害（3）腰椎の障害 病態、診断、治療 9 下肢のスポーツ外傷・障害（3）大腿部の障害の診断、治療 10 下肢のスポーツ外傷・障害（4）膝関節の障害の診断、治療 11 下肢のスポーツ外傷・障害（5）下腿、足部の障害の診断、治療 12 スポーツによる内科疾患 13 さまざまな疾患への運動による対応 14 ドーピングについて 15 まとめ			
【使用図書】				
教科書 (必ず購入する書籍)		<書名> 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (各ワークブック含)	<著者名> アスレティックトレーナーテキスト	<発行所> (財) 日本体育協会
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 授業参加20% 試験80%		【履修上の留意点】		